

「トランスジャパンアルプスレース大全」

※トランスジャパンアルプスレース：1992年から岩瀬幹生（愛知県山岳連盟副理事長）がいろいろなコースで日本横断縦走（日本海～北ア＞中ア＞南ア～太平洋）を7度試みたのちに、このレースを立ち上げた。

第1回大会2002年、2年に一度開催、最速記録は第8回大会2016年望月将悟（静岡市消防局山岳救助隊）4日間23時間52分

松田珠子（著）、2021/7/5、山と溪谷社、ISBN-13：978-4635172080

究極の山岳レース「トランスジャパンアルプスレース」のすべてがわかる

「TJARのバイブル」。日本海から日本アルプスを縦断して太平洋へ。全長415km、標高差27,000m、8日以内の山岳レース「トランスジャパンアルプスレース」。



「トランスジャパンアルプスレース(TJAR)」は、標高ゼロの日本海・富山湾から、3000m級の山々が重なる北アルプス・中央アルプス・南アルプスを縦断し、太平洋・駿河湾へ至る総距離415kmを、自身の足のみで8日間以内に踏破する、2年に一度の壮大かつ過酷な山岳アドベンチャーレース。

これまでに取材を積み上げてきた『山と溪谷』『マウンテンスポーツマガジン』『マウンテンスポーツネットワーク(MtSN)』等の記事の再掲載をはじめ、全優勝者座談会などの新たな記事も収録。大会の歴史がわかる資料的価値だけでなく、歴代の選手にスポットを当てた記事も充実しています。

第1章 TJARを知る

プロローグ/Q&A TJARって何ですか?/各大会のリザルト/2016年大会に見る、選手の装備・行動/2021年からのルール変更について

第2章 TJAR2008を振り返る

第3章 連載「TJAR2014 30人の勇者たち」から

第4章 連載「TJAR2016 鉄人たちの熱い夏」から

16年大会ダイジェスト/望月将悟、新記録達成と4連覇への軌跡/渡部 祥/船橋 智/新藤 衛/北野 聡

第5章 TJAR2018「岩瀬幹生×望月将悟 特別対談」

岩瀬幹生×望月将悟 特別対談/望月将悟、「山の原点に戻って」TJARに挑戦/18年大会ダイジェスト

第6章 なぜ惹かれ、なぜ走る?「全優勝者座談会」

特別対談 望月将悟×岩瀬幹生/全優勝者座談会/女性出場者座談会/年齢を超えた先に（竹内雅昭×岡田泰三）/女性パイオニア対談（鈴木ちがや×星野 緑）実行委員会座談会/寄稿 竹内靖恵「TJAR 選手の妻が実行委員に」